



Let's 夏の省エネ

夏場は特にエアコンの使用が増え電力消費量が大きく増加します。ここでは、ご家庭で無理なくできる省エネ方法を紹介しますので、熱中症などに注意しながら体と地球に優しいエコライフを始めましょう！

エアコンを上手に利用する

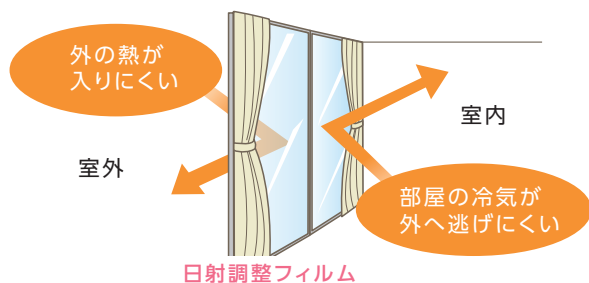
- **フィルターの掃除**
フィルターが目詰まりすると風量が低下し冷房効率が悪くなるので、定期的に掃除をしましょう。
- **扇風機との併用**
扇風機を使って、床にたまりがちな冷たい空気を循環させましょう。

窓のカーテンを閉める

暑さは窓から伝わってきます。カーテンを閉めて窓からの熱の出入りを防ぎましょう。

日射調整フィルムを貼る

日射調整フィルムは外からの熱を入りにくくし、室内の冷気が外へ逃げにくい特徴があります。



◎予算に限りがありますが、日射調整フィルムを導入する際にかかる費用の助成を行っています。詳しくは区のホームページをご覧ください。ただにかお問い合わせください。

各設定・使用方法を見直す

- **温水洗浄便座**
便座暖房はオフに、洗浄温水の温度は低めに設定しましょう。
- **液晶テレビ**
画面の明るさを抑えると消費電力が下がります。必要以上に明るくせず、適正に調整しましょう。
- **冷蔵庫**
冷蔵室は食品同士の隙間を空け、詰め込み過ぎないようにしましょう。逆に、引き出し式冷凍室は、隙間なく入れた方が食品同士が保冷し合うので、省エネにつながります。

クールシェアをしよう！

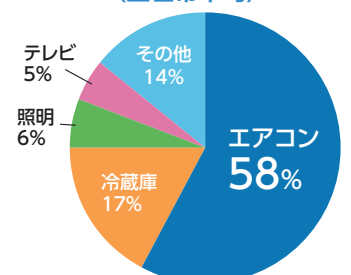
夏の暑い日、家の電気使用量の半分以上をエアコンが占めています。

そこで1人1台のエアコンの使用をやめ、涼しい場所をみんなでシェアするのが「クールシェア」です。

家族で1つの部屋で過ごしたり、商業施設などで涼む、あるいは自然が多い涼しいところへ出かけたりすることで、夏を快適に過ごしましょう！



夏の日中(14時頃)の消費電力(全世帯平均)



〈資源エネルギー庁の推計〉

環境に優しいエコドライブを心掛けましょう

エコドライブは、燃料消費量やCO₂(二酸化炭素)排出量を減らし地球温暖化防止につながる取り組みです。地球とお財布に優しいエコドライブを始めてみませんか？

ふんわりアクセル『eスタート』(最初の5秒で時速20kmが目安です)

車間距離にゆとりをもって加速・減速の少ない運転(速度変化の少ない運転を心掛けましょう)

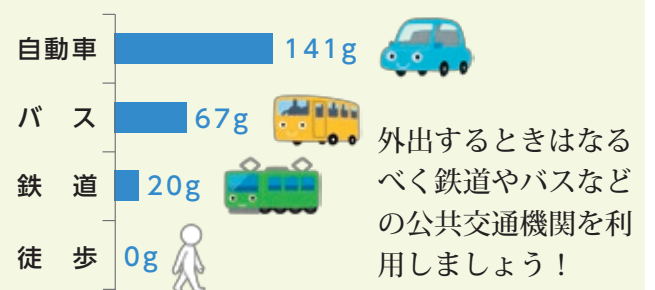
エアコンの使用は適切に(車内を冷やし過ぎないようにしましょう)

ムダなアイドリングはやめよう(10分間のアイドリングで130cc程度の燃料を消費します)

●問い合わせ先 環境推進課温暖化対策推進係 ☎ (3546) 5628



1人が1km移動するときのCO₂排出量



外出するときはなるべく鉄道やバスなどの公共交通機関を利用しましょう！

出典:国土交通省ホームページ



第16回「エコまつり」が開催されました！



6月2日（日）、あかつき公園と中央区保健所で「知ろう！やろう！私たちにできるエコ」をテーマに第16回「エコまつり」が開催されました。地球温暖化や自然保護、リサイクル、ごみの減量などさまざまな環境問題について、子どもから大人まで楽しみながら学ぶことができる環境イベントです。

当日は薄日が射す穏やかな陽気で、午前10時の開場を待たずに多くの人で賑わいました。

公益財団法人東京都環境公社の「水素ミニカーを走らせよう！」

では、子どもたちが手回し発電機で水を水素と酸素に分解していました。取り出した水素をスタッフがミニカーに注入して準備完了です。リモコンのスイッチを押してミニカーが走り出すたびに歓声が上がっていました。水から水素ができる仕組み、水素が動力になることがよく分かるイベントでした。

檜原村の「特産品販売コーナー」では、柚ワイン、じゃがいもアイス、ポテトクッキーの他、地産の野菜が並び、買い求める人たちが列を作っていました。

た。ワークショップの「動物のキーホルダー作り」は、材料がなくなるほどの大好評。公式キャラクター「ひのじゃがくん」の人気もあって終日活気にあふれていました。

またフリーマーケットも同時

開催され、こちらも盛況でした。

趣向を凝らしたさまざまなイベントやゲーム、ワークショップなどを楽しみながら、家族でエコや環境問題について学ぶことができた一日となりました。



「水素ミニカーを走らせよう！」



檜原村コーナー



ひのじゃがくん



フードドライブコーナーが新登場

フードドライブとは？

個人が家庭で眠っている未利用食品を持ち寄り、必要としている個人や団体などに寄付する活動のことです。

食べられることなく捨てられてしまう食品がある一方で、日々の食事に困っている人がいます。「フードドライブ」はその二つを繋ぐ取り組みの一つです。



今回「食品ロス」の削減対策として、「エコまつり」に「フードドライブ」コーナーが登場しました。

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本ではこの「食品ロス」が、年間約643万トン、換算すると国民一人当たりお茶碗一杯分の食べ物が毎日捨てられていると推計されています。

「エコまつり」の開始時間になると早速、缶詰やレトルトパックのカレーなどを持った方が訪れ、「町会の掲示板で知り

ました。家では食べる人がいないので、利用していただければ嬉しいです」と語ってくれました。中には、エコまつりに来てから「フードドライブ」を知り、いったん自宅に戻って食品を持ってきてくれた方もいました。

また「フードドライブ」って何？と興味を持つ方も多く、スタッフの説明に熱心に耳を傾けていました。

当日は、12組の方々のご協力により、約60品目、約12.8キログラムの食品が集まりました。集まった食品は、区から「認定NPO法人

セカンドハーベスト・ジャパン」に引き渡され、必要としている個人や団体に届けられます。ご協力ありがとうございました。



●問い合わせ先 環境推進課環境活動係 ☎（3546）9592



クリーンデー

コミュニケーションの場としても大切な行事のひとつです

区では、5月30日（ごみゼロの日）に近い日曜日を「クリーンデー」として、町会や自治会、事業所などの協力で地域の一斉清掃を行っています。勝どき町会の皆さんの活動の様子をご紹介します。

開始予定時間より30分早い午前8時、清掃範囲となっている都営アパート1号棟周辺では、すでに多くの方々が清掃を行っていました。

月島川沿いには遊歩道が整備され、散歩やくつろぐ人が多いそうです。その一方で「空き缶やペットボトルを脇にある植え込みに捨てる人があるんですよ」

と17年参加している女性。周辺からは、たばこの吸い殻など多くのごみが集められました。

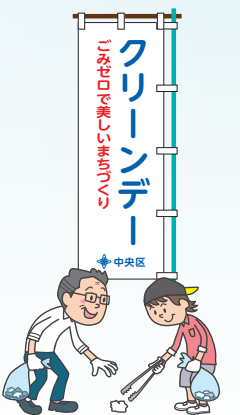
町会長の村上さんは「街をきれいにすることも大切ですが、高齢の方には外に出て、多くの

方と交流して欲しいと常々思っています。そうした意味からも、クリーンデーはよい機会になっていると思います」と笑顔で語ってくれました。

参加者約150人、約2時間の

清掃活動の成果は、ごみ袋約70個分にもなりました。

朝からとても暑い日でしたが「きれいになると気持ちがいいね」という声がいくつも聞かれたクリーンデーでした。



●問い合わせ先 環境推進課環境活動係 ☎（3546）5654

環境情報センター 7月・8月のイベント情報

生き物たちのすごワザから学ぶ
～生き物の形・機能の活用～

7月20日（土）～8月29日（木）
午前9時～午後9時

内容

さまざまな自然環境を生き抜くために生き物が身に付けてきたすごワザとその活用例を紹介します。
◎申し込み不要、入場自由です。

子どもエコサマーウィーク2019

8月1日（木）～8月7日（水）
午前9時～午後9時

内容

イベント期間中、講座やワークショップを開催します。環境やエコに関する盛りだくさんの内容で、大人から子どもまで楽しめます。
◎入場自由です。（小学校3年生以下は保護者同伴）

生き物たちのすごワザ発見教室

8月1日（木） 午前10時～正午

申込期限

対象

内容

私たちの暮らしの中にある虫や鳥などの生き物を真似たさまざまな工夫を学び、「オナモミ（ひつつき虫）」を使った食物連鎖的当てを作ります。

みんなで楽しく考えよう！
くらしのエコアイデア

8月2日（金） 午前10時30分～正午

申込期限

対象

内容

洗濯実験や世界の子どもが描いた環境絵画のカードを使って、暮らしの中でできるエコを親子で考えます。

環境情報センターで
エコ工作をしよう！

毎月第2・4土曜日
午前9時～午後9時

内容

自由工作コーナーを設置します。内容は当日までのお楽しみ。季節に合わせた材料をご用意します。
◎申し込み不要、入場自由です。

オオカミの目で
森を見てみよう！

8月3日（土） 午前10時～正午

申込期限

対象

内容

かつて日本にも暮らしていたオオカミの目線から、森の暮らしや命のつながりについて学びます。
◎保護者の方の参加も歓迎です。

宇宙環境講座

8月6日（火） 午前10時～11時30分

申込期限

対象

内容

宇宙と地球環境問題のつながりについて学んだ後、自分だけのロケットを作りロケットが飛び仕組みを学びます。

エコビル探検ツアー

8月23日（金） 午前10時～午後3時

申込期限

対象

内容

環境情報センターがあるエコビル「東京スクエアガーデン」のエコな取り組みを見学し、参加者全員で壁新聞を作ります。

◎中央エコキッズとは、環境情報センターでメンバーを募集している小学生の環境活動クラブです。
◎申し込み多数の場合は、中央エコキッズを優先の上、抽選となります。
◎各イベントの申込期限までに電話または環境情報センターのホームページからお申し込みください。

●問い合わせ先 環境情報センター ☎ (6225) 2433 HP <https://eic-chuo.jp/> 住所 中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン6F

「川の中の生き物たち」の
パンフレットを作成しました。

区では、河川環境を把握するために、5年ごとに区内の河川や運河8地点において魚類、付着生物、底生生物などの水生生物調査をしています。平成30年6月28日～30日に調査を行い、河川の環境や水生生物の状況をまとめました。ぜひパンフレットをご覧ください。

配布場所
区役所本庁舎、日本橋・月島特別出張所、環境情報センター

川の中で多くとれた生き物たち

チチュウカイミドリガニ

マハゼ

スズキ

1位

2位

3位

●問い合わせ先 環境政策課環境計画調整係 ☎ (3546) 5408

「都市鉱山からつくる！
みんなのメダルプロジェクト」への
ご協力ありがとうございました

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会のメダル製作に必要な金属量を確保できる見通しが立ったため、「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」は3月31日で終了となりました。いよいよ、皆さまから回収した小型家電がメダルに生まれ変わります。このプロジェクトを通じて、約5,000個のメダルが製作される予定です。ご協力いただきありがとうございました。

メダル製作に必要な金属量

金	銀	銅
30.3kg	4,100kg	2,700kg

都市鉱山とは
使用済みとなった小型家電には、多くの有用な資源（金・銀・銅やレアメタルなど）が含まれ、「都市鉱山」とも呼ばれています。この地上に眠る“都市鉱山”は、日本の各家庭に埋蔵されていて、その量は有数の天然鉱山に匹敵する規模に上ります。

小型家電の回収場所を拡大しました
区では、持続可能な社会の実現のため、東京 2020 大会のレガシーとなるよう、今後も小型家電のリサイクルに取り組んでいきます。
新設の回収場所および日時
日本橋・月島特別出張所
午前8時30分から午後5時まで（施設の開庁日に限る・毎週水曜日は午後7時まで）
回収する小型家電
回収箱の投入口（縦10センチメートル×横25センチメートル）に入る大きさの小型家電（例 携帯電話、携帯ゲーム機、デジタルカメラ、卓上計算機、ACアダプター、タブレット端末など）

●問い合わせ先 中央清掃事務所清掃事業係 ☎ (3562) 1523

歩きたばこ・ポイ捨て禁止です。路上喫煙はやめましょう。

3

「中央区歩きたばこ及びポイ捨てをなくす条例」

